

第4号様式（第8条関係）

議 事 録

会議名	令和元年度第2回寒川町スポーツ推進審議会		
開催日時	令和2年2月21日（金）14時00分～15時20分		
開催場所	寒川町役場 議会棟 第1会議室		
出席者名、欠席者名及び傍聴者数	《出席委員》 塚原喜三（会長）、島田哲夫（副会長）、酒井明美、三澤京子、伊藤フサ子、大久保寧繡、若林正雄 《欠席委員》 坂本聡志、河村卓丸、臼井浩美 《事務局》健康子ども部健康・スポーツ課 伊藤研（部長）、亀井正人（課長） 大山孝司（スポーツ推進担当副主幹） 門脇崇（スポーツ推進担当主査） 傍聴者0名		
議 題	（1）（仮称）スポーツ推進計画について （2）フラットパークについて （3）第70回観桜駅伝競走大会について （4）オリンピック・パラリンピックについて （5）その他		
決定事項			
公開又は非公開の別	公開	非公開の場合 その理由（一部非公開の場合を含む）	
議事の経過	○ 開会 ○ あいさつ 伊藤健康子ども部長 ○ 議事録承認委員の指名 酒井委員、三澤委員を指名。		

○ 議題

(1) (仮称) スポーツ推進計画について (資料1)

【事務局】

資料1をご覧ください。

寒川町スポーツ推進計画が令和2年度で終了いたします。

令和3年度以降の(仮称)スポーツ推進計画を策定するに当たり、令和2年度の策定スケジュール(案)でございます。

4月よりアンケート調査を実施し、集計と分析を行いまして、計画素案を作成いたします。

計画の素案ができ上がりましたら、審議会及び教育委員会に意見をいただき、素案の修正とパブリックコメントの案を作成します。

再度審議会で審議をいただいて、素案を確定し、町の全庁会議へ諮ります。

その後、議会へ報告し、パブリックコメントを行います。

パブリックコメントの意見を受けまして原案を作成し、審議会で審議をいただきまして、全庁会議、議会を経て、計画の公表を行ってまいります。

補足でございますが、まだ確定事項ではないのでお見せすることはできないんですが、スポーツを取り巻く新たな環境整備に関する基本方針というものを定めようとしてございます。

先ほど部長よりお話のありましたアークリーグの開催、パンプトラックの整備、アークリーグの後に町営プール休止中の施設を利用したフラットパークの開場と世界中で懸念されているスポーツ離れが心配される若者のスポーツの選択肢として町でも整備しようという取り組みを今考えているところでございます。

こういった意向につきましても、今回、スポーツ推進計画のみに加味して、今まで推進してきました既存のスポーツも含めて、大きく取り上げて進めていくように考えてございます。

それに当たって、4月からアンケート調査をし、その中でこれまでの計画がどれほど進んで、どのぐらいまで達成されているかということを見極めながら、次回の計画に反映していきたい。

スポーツをする人が80%という目標がありますので、目標設定では、皆様のご意見をいただき、計画を進めていこうと考えています。

計画期間は、総合計画に合わせてることになると思いますので、ご意見をいただきながら策定してまいりたいと考えています。

説明は以上です。

**【塚原会長】**

ただいまスケジュールについて説明がありました。  
質問がありましたらお願いしたいと思います。

**【三澤委員】**

アンケートは、町民の方に無作為に発送するのでしょうか。  
内容は、1週間でどのくらい運動したとか、そういうアンケートな  
んでしょうか。

**【事務局】**

これまでの計画の検証もありますので、その検証できるデータが拾  
えるものと考えていますので、前回に近いようなアンケートになると  
思います。

さらに新しいストリートスポーツなどの要素を加味した設問が増  
える可能性はあります。

**【塚原会長】**

他にございますか。

ないようでしたら、(2)フラットパークについての説明をお願い  
します。

**(2) フラットパークについて (資料2)**

**【事務局】**

資料2をご覧ください。

フラットパークは、昨年3月に町営プールにオープンし、アーク  
リーグのBMXフラットランドで使用したステージで体験ができ、世  
界トップレベルの選手との交流や指導を受けることができる施設で  
ございます。

資料2の裏面にフラットパークデイの内容をつけさせていただ  
いております。

この施設は、町営プールの再整備に伴いまして、5月中旬に移転と  
なります。

また、資料にフラットパークの月別利用状況の集計表を添付させて  
いただいております。

こちらが10月より男女別と所在地別、年代別と詳細に集計をとる  
ようにいたしました。

合計と内訳との人数のずれが生じております。

フラットパークにつきましては、アークリーグ開催前にアークリー  
グの告知のために開場しました。アークリーグ後も要望がありました  
ので、5月以降も続けています。アークリーグ開催前と後を比べます

と格段に利用者が増えています。ここ4カ月の数値を見ると、町内にも50%近い利用者がいるということで、町内にもこの競技が浸透してきています。

町営プールの整備が始まりますと現在、利用している25メートルの屋内プールがなくなります。

せっかく始めたものが途切れてしまうということで、新たに施設を整備する予定でございます。

以上でございます。

**【塚原会長】**

フラットパークについて、昨年度より開場しております。

この件についてご質問がありましたらお願いします。

**【大久保委員】**

この施設は、見学することは出来ますか。

**【事務局】**

できます。

平日は、14時から22時まで。

土日祝日は、12時から開場しています。

**【塚原会長】**

他にございますか。

**【若林委員】**

フラットパークは、5月中旬まで現状のままという意味ですか。

5月中旬までに移転先を準備しなきゃいけないということはないのでしょうか。

**【事務局】**

新たな施設を建設し、現在の機能を移転する予定です。

**【若林委員】**

ということは、しばらくの間フラットパークの機能がないということですか。

**【事務局】**

そうです。

しかし、フラットパークにちなんだ事業は進めていきたいと思っています。

貸倉庫なども探しておりますが、金額的な問題や契約期間など課題があります。

よい情報があれば、お知らせください。

設置するステージは、15メートル、15メートルの正方形のステージです。

ある程度の余白が必要となるので、20メートル、20メートルの広さは必要となります。

**【塚原会長】**

小学校の体育館の広さぐらいですか。

**【事務局】**

体育館の半面でも大きいかなという感じはします。

**【塚原会長】**

他によろしいでしょうか。

ないようでしたら、(3)第70回観桜駅伝競走大会の説明をお願いします。

**(3) 第70回観桜駅伝競走大会について (資料3)**

**【事務局】**

資料3をご覧ください。

第70回観桜駅伝競走大会を4月5日、日曜日に開催いたします。

本大会は70回の記念大会であり、また、町制施行80周年という節目の大会でもございます。

昨年は旭が丘中学校をスタートといたしましたが、記念大会ということで茅ヶ崎警察署と協議を行い、寒川神社参道をスタートとすることになります。

コース図をつけておりますが、中継地点は北部公民館南側道路として、2区以降につきましては、昨年と同じコースとなります。

今大会は、75チームがエントリーしています。

昨年は、86チームで11チーム減っています。

今のところ開催する予定ですが、冒頭の部長のお話でもありましたように、新型コロナウイルスの関係でイベント等が中止になってございます。

町内では3月末までのイベント開催について、感染症予防の対策がとれないものについては中止する方向です。

共催事業ではございますが、23日に行われる卓球のオープン大会については既に中止が決まっております。

3月8日に防災講演会も中止となっており、駅伝につきましても、今月中に判断材料を集めまして、実施するかの決定をしていきたいと思っております。

**【塚原会長】**

観桜駅伝について、質問等がありましたらお願いします。

**【事務局】**

今回やっと神社スタートという形で警察との協議の中でお許しをいただきましたが、近年、交通事情等により、一番苦勞しているのがコースの設定でございます。

基本的には信号があるところを通してもらえない。

また、大型車両の迂回路を確保しなくてはいけないと警察より指導がありました。

来年度以降、開催できる保証がない状況でございます。

今後につきましては、継続したほうがよいか、また新たな形で陸上競技の推進ができるものと考えていくかの過渡期になってございます。

その辺につきましてもご意見がありましたら、お願いいたします。

**【三澤委員】**

前年度と今年度のチームが、10チーム近く減っていますが、要因は何かわかりますか。

**【事務局】**

一番の要因は、参加料の値上げかもしれません。

中学生が1,000円から3,000円、一般の方々が5,000円から10,000円となりました。

中学生の部は、4チーム。一般の部で7チーム減りました。

**【塚原会長】**

値上げした理由は何ですか。

**【事務局】**

今回、自動計測システムを導入することが、値上げの主な理由です。

**【三澤委員】**

経費を参加者にかけたということですね。

自動計測システムを導入するために、参加料が倍額になったということですか。

**【事務局】**

機器の購入ではなく、レンタルです。

レンタル料として、毎年50万円ほどの経費がかかります。

また、警察より安全対策として、ガードマンの人数を増やすよう指導がありました。

協賛金も去年より多くの企業を廻っております。

**【三澤委員】**

前回は警察から警備について言われ、ご苦労はあるとは思っていますが、倍額となると出場チームとしては、ちょっと高いかなという気はいたしました。

長い間やってきた事業なので、チーム数が減ってしまう残念です。

**【事務局】**

メインスポンサーを5年など長いスパンで50万円をいただける形がとればよいのですが、それも難しく、スポーツに限らず、協賛金をお願いする町の事業も増え、競合する部分もあり、均等に出している企業が多く、その点が苦勞するところです。

協賛金が確実にいただければ、参加料も下げられると思いますが、マラソン大会の参加料は、5キロで2,000円から3,000円ぐらいですので、今回のコースで換算すると妥当な金額で、決して高いとは思いません。ただ、高いよりは安いほうがよいと思います。

**【塚原会長】**

参加料を取るようになって3年目ですか。

**【事務局】**

3年目です。

**【塚原会長】**

最初に参加料を取った時は、翌年の参加チームは減ってしまう心配をしましたが、去年は参加チームが増えていましたね。

**【事務局】**

一概に値上げだけが要因ではないかもしれません。

**【酒井委員】**

第70回ということは、これを70回やっているのですか。

**【事務局】**

昭和26年に神社参道の桜が見事だったので、それを近隣の人たちにも見てもらう観光目的も含んだ大会として始めました。

その後、規模が広がり、ここまで継続しています。

**【塚原会長】**

先ほど説明がありましたが、今後について、事務局でも検討していただけたらと思いますが、70回という伝統の大会を検討していく中で、皆様のご意見が反映されていかなくてはいけないと思いますので、ご意見をいただければと思います。

**【事務局】**

本日に限らず、審議会のときにご意見をいただいても構いませんので、よいアイデアがございましたら、よろしくお願いします。

**【塚原会長】**

よろしいでしょうか。

それでは、(4) オリンピック・パラリンピックについての説明をお願いいたします。

**(4) オリンピック・パラリンピックについて (参考資料 1)**

**【事務局】**

参考資料 1 をご覧ください。

東京オリンピック・パラリンピックにつきましては、現在、公表されております神奈川県ホームページの情報を資料として添付しております。

まず、オリンピック聖火リレーの神奈川県内実施日程でございますが、6月29日に箱根町を出発し、7月1日に横浜市へ到着いたします。その内容につきましては、参考資料 1 の2ページ目から4ページ目までに記載してございます。各区間の出発予定時間及び到着予定時間も裏面に資料として付けてございます。

寒川からは、青田正順さんが聖火ランナーとして参加いたします。

まだどこのルートを走るかは決まっておられません。

続きまして、参考資料 2 をご覧ください。

パラリンピックでは、神奈川県内における聖火フェスティバルを実施いたします。

8月14日から16日の間に各市町村で採火式を行い、各市町村で集めた火を8月16日の16時より横浜赤レンガ倉庫イベント広場にて集火・出立式を行います。

寒川町につきましては、8月15日に寒川神社で採火式を開催いたします。

また、各市町村の採火式は、資料を付けてございます。

オリンピック・パラリンピック関係の情報提供は、規制が厳しいものがございまして、進んでいる部分もありますが、公表できるのが神奈川県や組織委員会までのものとなっております。

今回は、ご提供できませんが、内容についてはもう少し具体的に進んでございます。

**【塚原会長】**

青田さんの走る場所は、まだわかりませんか。

**【事務局】**

公表は随分後になると思います。

ランナーとして選ばれた人が公表されているだけで、誰がどの場所を走るかは、まだ発表されていません。

発表がありましたら、ぜひ沿道で応援いただければと思います。

次にパラリンピックの採火式ですが、パラリンピックは地域の皆さんと共に行うことで、共生社会の実現に向けたメッセージでもあり、地域にちなんだ火を採火して、横浜に集約します。

寒川町は、寒川神社が象徴的であり、そこに地域の皆さんが集まって採火式を行うことで、地域の暖かい心、パラリンピックにも触れるということで、神社で行うことに決めました。

**【塚原会長】**

聖火リレーについての概要の説明がありました。

ご意見をいただければと思います。

**【事務局】**

どなたかスポンサー枠で選ばれた方はいらっしゃいますか。

**【塚原会長】**

その他で事務局から何かありますか。

**【事務局】**

特にはありません。

**【塚原会長】**

では、皆さんのほうで全体を通して何かありますか。

**【若林委員】**

プールの改修状況は、どうなっていますか。

また、隣にあるテニスコート、給食センターの現状をわかる範囲で教えていただきたい。

**【事務局】**

プールですが、平成29年度末に神奈川県企業庁と協定を結んで、地域振興施設等整備事業というものを活用します。

基本設計が終わり、この2月で実施設計が完了します。

5月から解体工事が始まり、令和2年度中に完成する予定です。

内容につきましては、25メートルの屋内プールと隣にある50メートルプールを撤去して、そこへ25メートルプールを新たに設置。

空いたスペースに人工芝を敷き多目的スペースを新設します。

管理棟とスライダープール、幼児プールにつきましては、既存のものを改修し、令和3年度の夏にオープンする予定です。

テニスコートの隣に給食センターが建設するというので、一部コートが減少する予定でございます。

テニスコートは、老朽化しており、そういった減少するタイミングを見て、改修できればと考えています。

#### 【大久保委員】

チャレンジデーについてお聞きします。

今年はオリンピックがあるので、今年のチャレンジデーは参加しないことでよろしいでしょうか。

10月にスポーツイベントを計画されているような話を聞きましたが、その辺はまだ具体化はされていますでしょうか。

#### 【事務局】

10月のイベントは、さむかわスポーツデーです。

チャレンジデーは、オリンピックや新しい施設の整備、プールの改修等が重なり、今年については、お休みさせていただきます。

その分の費用を、町制80周年ですので、10月の体育の日に実施してございます「さむかわスポーツデー」に力を入れていきたいと思っております。

そこにチャレンジデーの要素も取り入れ、盛大にできればと考えています。

運動の習慣化は、1人でも多くの人に感じてもらうというのもスポーツの推進につながりますので、スポーツデーを充実していきたいと考えています。

#### 【塚原会長】

ほかにございますか。

#### 【島田副会長】

資料1に関わる件ですが、三澤委員からも質問がありましたように、アンケートを取りながら作成していくということも聞きました。

寒川町の人たちがスポーツに関わる意欲、取組みを増やしていくということは、個人的なスポーツに対する考え方が非常に重要だと思います。

今年はオリンピックがあつたり、スポーツ全体が盛り上がるかもしれませんが、町のスポーツ人口を増やしていこうという問題意識の中では、もっと具体的にスポーツをやるのが大事、また好きになってもらうことを植えつけていかななくては、いけないと感じています。

そういった中で、フラットパークが、一時休止したり、観桜駅伝の

チーム数が減少したりする中で、みんなの意欲が停滞してしまうところが心配されます。

そういったことがないように、計画の策定していただきたいと思えますし、我々も意見を出していきたいなと思えます。

3月で審議委員の任期が終了となり、また新しい委員になりますが、意向というのは引き継いでいただきたい。

その中で、来年度、何か目玉としているものがあれば教えていただきたい。

#### **【事務局】**

スポーツを自分から積極的にやる人、それがスポーツに限らず、3割ぐらいの人は積極的な方。

残りの7割の方が無関心層で、全然スポーツに興味がないのかわからないということです。アンケートで、なぜやらないのかという原因を把握することが大事かと思えます。

町の責務としては、国、県が競技力の向上がメインだと思えます。

町としては、スポーツをやってもらうことが大切で、今回のフラットパークの整備やプール改修などは、特に子ども達にスポーツの選択肢を与えたい。

その中で好きなものを見つけてもらって、好きなスポーツの継続に繋げたい。繋げたい。

子ども達がスポーツをやれば、その親も、また、おじいちゃん、おばあちゃんも一緒に観戦に来る。

観戦に来るだけでも多分歩いてきたり体を動かすことにつながり、相乗効果を求めていけるような計画づくりに努めていきたいと思っています。

#### **【塚原会長】**

ほかにございますか。ぜひいろいろなご意見をおねがいします。

#### **【島田委員】**

さむかわ中央公園の中に自転車の施設ができ、3回ほど見学しました。

利用者はいましたが、平日だったので、大勢の人が利用していないかたのですが、1年間の利用状況と今後の考え方について教えていただきたい。

#### **【事務局】**

パンクトラックさむかわの利用者については、今のところ町外の方が多いです。

平日の利用者は大体10人ぐらいです。

土日、お休みになると70人から80人。

月にすると300人から400人の利用者がいます。

今年度、土日は、雨の日がかなり多く、利用者人数が後半伸びませんでした。リピーターも増えています。

年度途中に、ストライダーも利用できるようになりました。

まだ、一部の時間帯ですが、利用推進していきたい思います。

特に寒川町は、平坦な地形ですので、自転車に乗る機会が多く、そちらにも貢献できるという形で施設をつくりました。

#### 【三澤委員】

昔、自治会で体育の日に小学校の運動場を使って、運動会のようなものをよくやっていたんですけども、今もそれに類いするようなものは開かれているんですか。

#### 【事務局】

平成23年頃に「ふれあい福祉スポーツフェスティバル」という福祉と一緒にしたイベントがありましたが、一旦中止になり、そのかわりとして、さむかわスポーツデイを開催しています。

#### 【三澤委員】

子ども達も楽しめるようなイベント行っているのかお伺いしたい。

#### 【事務局】

スポーツデイの集客を増やすのは一番苦勞するところです。

公園に来た人が、参加できることで、引き込みたいという思惑はありました。

また新たにパンプトラックやフラットパークができた中で、さらに選択肢を増やしていければと考えております。

周知の方法にも問題があるかと思っておりますので、もう少し充実して、行きたいです。

#### 【三澤委員】

子供会は、あるんですか。

#### 【伊藤委員】

子供会はありますけれども、参加する人がいません。

子供会で計画、募集しても1年生から3年生の低学年だけで、高学年は習い事などで、参加はないです。

#### 【酒井委員】

子供会が集まらないのは、スポーツ少年団のチームですら、子ども達を集められないぐらい多様化してきていると思います。

子ども達もやりたいことがたくさんあって、地域で何かをするという時には、習い事や塾などで、子ども達が忙しい状況になっていて、昔とは違う感じはします。

びっちょり祭りがすごい盛り上がっていて、自転車も車も止められぐらい大盛況ですね。

びっちょり祭りってどこが主催ですか。

**【島田委員】**

実行委員会形式でやっています。

私もいろいろスポーツの祭典に携わってきましたが、若い人、20代、30代ぐらいが子ども達と一緒に出てくるイベントは、これだけですね。

公にみんなで集まって行うのは、びっちょり祭ぐらいですね。

**【事務局】**

スポーツデイは、資金繰りが大変で、なかなか集めることが難しいです。

観桜駅伝は、協賛をいただけるのですが、スポーツデイは、少ないです。

観桜駅伝とスポーツデイで、別々のメインスポンサーがついていただければ、何とかできると思います。

お金がかからない方法で県の派遣事業を利用し、昔のアスリートやオリンピックに出場経験者など、県が費用を負担してくれるものを活用しています。

有名な人のスポーツ講演会を行うと100万円から200万円がかかり、何か1つ目玉はつくりたいとは思っておりますが、資金面で難しいのが状況でございます。

**【島田委員】**

びっちょり祭りはジェイコム湘南がネーミングライツでお金を出しています。

ネーミングライツをうまく使えば、運営資金も多少は助かると思います。

**【事務局】**

ネーミングライツを利用するには、事業の内容や企画がしっかりしていないと協賛していただけないです。

**【酒井委員】**

町としては、アーバンスポーツを打ち出していきたいということでよろしいのでしょうか。

**【事務局】**

若い世代のスポーツ離れということで、オリンピックなどもストリートスポーツの競技が最近増えてきています。

その流れもありますし、スポーツだけでなく、若い世代に移住定住をしてもらいたいという部分があります。

全国で若い世代の取り合いになっておりますが、高齢化が進み、それを支える人口が減ってきているので、何とかして若い世代を呼び込み、町に活気を与える1つのツールとしてスポーツも使っていきたいと思っています。

**【島田委員】**

昔、寒川の子と書いて寒子連というのがありました。

私たちが子育ての時は、ソフトボール大会を地域ごと十チームほどで、いろんな小学校で行い、盛り上がっていました。

ですので、子ども達は、子供会に入っていました。

今は、少子化で、時代も変わり、お母さんやお父さんの子育ての気持ちも違ってきていて、習いごとをやらせているから子供会には行けないので、入れないとか、理由があると思いますが、子育て世代、30代、40代の構造をよく分析した上で興味を持たせるイベントがスポーツデイではないでしょうか。

びっちょり祭りのように盛り上がる起爆剤のようなものを行えばよいと思います。

広報は、全戸配布しているわけですので、いろいろなPRをしていくのも1つのやり方だと思っています。

**【事務局】**

広報紙もブランディングの戦略の中でリニューアルして、かなり見やすくなったとは思いますが、活用していきたいです。

**【三澤委員】**

アンケートで自分で活気があるような意見を書いて出す人は、一歩前進している人。

こういう事業をやりたい、こういう事業をやったらよいのではないかと、経費もありますけど書いておいて、経費を抑えることができるのではないかとのご意見をいただけるようなアンケートにしてみましたはどうでしょうか。

**【事務局】**

アンケートには、毎回自由覧をつくっています。

**【三澤委員】**

自由な意見は、記入されていますか。

**【事務局】**

実際の意見で、ボルダリング教室というのを始めたことがあります。

そういう意見を拾っていますので、ヒントは必ず隠されているので、なるべく拾うようにはしています。

**【三澤委員】**

そうですか。

言葉が書いてあると、それに対して答えないといけないというのが、気持ちがあります。

最後に何かご意見があったらここにご自由お書きください。と、大きな余白があると、何を書こうかなと思って書かないことがあります。

**【事務局】**

キーワードなどを載る項目をつくることでよろしいでしょうか。

**【三澤委員】**

そうですね。

**【事務局】**

参考にさせていただきます。

**【若林委員】**

ここにおられる方々は、子どもの頃は、外で走ったり、木に登ったり、池や川で魚を取ったりと外で遊んでいました。

今は、ゲームもeスポーツと称して電子的なスポーツが流行していますが、将来の健康を考えると、外に出て遊べる施設や催し物が欲しいです。

子どもの人数も、今は少ないですから、野球やサッカー、ミニバスケットボールで人数を取り合っても、掛持ちでやる子どももいます。

**(事務局)**

eスポーツは、ベルマーレが選手契約してしまして、所属選手が世界でeスポーツで戦っているという例もあります。

時代が変わってきている感じはします。

そのことも見ながら、体を動かすという方向に進めていくような計画ができればと思います。

